

川原の土地を有効活用

注：文中の数字は参考絵の番号と対応しています

川原の土地を有効活用

私の町には、天降川という大きな川が流れて
 います。最も下流にある河川敷には大きな^①
公園があります。しかし、私の住んでいる近
 くの大きな支流の川原には公園がありません。
 近くの大きな支流を見てみると、堤防の下に
 高い草やぶにおおわれているあれた河川敷が^②
 たくさんあります。だから、草やぶを無くし
 て天降川の河川敷のように公園にできないの
 かな、と思いました。

そこには、ドックランがあつたらいいなと^③
 思います。私は家で犬を飼っています。室内
 犬で家には広い庭があります。しかし、庭だ
 けでは運動は足りないし、犬のお友達もなか
 なかできません。川原でリード無しで思い、
 きり走りまわることができるようなドックラ
 ンがあれば犬のお友達もできて、追いか
 け、こができます。

堤防は、両側とも車が通ります。堤防下は

水が流れているところまでず、と広い荒地で高い草やぶです。この草やぶを提防にそってドックランコースや、サイクリングコースやランニングコースにすることができたら、健康のために使う人がも、と増えると思います。

天降川のような広い河川敷がなくともエリアを分けて、ドックラン以外のエリアをつくることで、他のこともできるようにしたいです。

例えば、私はサッカーをや、ていましたが休日にサッカーができるような公園は家の近くにありませんでした。だから、サッカーをするときにボールが飛んでいて人や犬などに当たらないように高めのフェンスをつくり、サッカーをしてよいエリアもつくりたいです。

しっかりとした高いフェンスをつくることでかべ打ちの練習もできるようにしたいです。

ゆっくりと休けいするためには大きな木かげが必要です。近くの小さな公園には、ほとんど木がありません。だから、天降川の河川

敷の公園にあるように、大きな木を植えたし
ばふのエリアがあつてほしいです。

このように、エリアを分け、様々な用途で
使えるようにすることで荒れほうだいの川原
の土地を有効に使うことができます。



②







